

補助事業番号：20-1-011

補助事業名：平成20年度 自転車競技の振興補助事業

補助事業者名：NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

サイクルロードレースの競技力向上を目指した国際ロードレース大会と、サイクルスポーツの機会の拡充、普及を目指した市民サイクルスポーツ大会の2つをサイクルスポーツの祭典として国内外から多くの参加選手を迎えて開催することにより、サイクルスポーツの普及、体育の振興を図り、公益の増進に寄与することを目的に下記期日で開催した。

(2) 実施内容

ツールドおきなわ2008大会の開催

(ア)実施期日 平成20年11月8日、9日

(イ)実施場所 沖縄県北部地域

(ウ)参加者数 3,487人

(エ)主催 ツール・ド・おきなわ協会 北部広域市町村圏事務組合 日本自転車競技盟

(オ)種目 男子チャンピオンレース200km 女子国際レース85km ジュニア国際レース130km 市民レース200km 市民レース130km 市民レース85km 市民レース50km シニアレース50km 市民レディースレース50km 中学生レース50km 小学生レース5km 沖縄本島一周サイクリング タラソ体験デラックスサイクリング やんばるセンチュリーライド チャレンジサイクリング 伊平屋島体験サイクリング 伊平屋島体験参加者随行バスツアー 伊是名島体験サイクリング 伊是名島体験参加者随行バスツアー 伊江島体験サイクリング 恩納村ファミリーサイクリング ロードレース観戦バスツアー バリアフリーサイクリング 一輪車大会

2. 予想される事業実施効果

「国際ロードレース大会」では、大会初のステージレースとなった男子チャンピオンレースが名護市の中心市街地で開催されたことにより、サイクルスポーツ大会での大きなインパクトを与えるとともに、自転車競技への関心や普及の一助となった。また、「市民サイクルスポーツ大会」を併せて開催することで、全国のサイクルスポーツファンや3千人におよぶ地域住民ボランティアによるサポートが大会全体を盛り上げ、「祭」の場にすることができる。その祭の熱気が、国際ロードレースのゴールを迎える感動的な熱気を創り出している。また、沖縄県は日本と東南アジア各地域との結節点に位置し、

亜熱帯性気候の独自の自然的、地理的環境を有している。サイクルスポーツを通して「ツール・ド・おきなわ」が国際交流活動の場として機能していく。

市民レース部門の参加者が年々増加しており、県内外の自転車競技の普及につながっていると予想される。また、レースだけではなくサイクリング部門においてはロングライド系の参加者増加の傾向にあるのは明らかで、今後の地域の観光振興にも繋がるものだと予想される。

地元の子供達と海外招待選手との交流会も恒例となり継続していくことで、将来を担う児童生徒の国際感覚が育まれる絶好の機会であると同時に自転車に対する興味が高まり自転車競技の普及に繋がると確信できる。

また、毎年継続してきた台湾からの「ツール・ド・おきなわ」への参加者との交流会が功を奏し、昨年に続き今回も「ツール・ド・台湾」へ沖縄からチームを派遣することで、相互交流ができた。台湾市民も毎年「ツール・ド・おきなわ」参加を楽しみにしており、今大会は140名余りの参加があった。また、台湾の大会に沖縄からの一般参加者も希望している。「ツール・ド・おきなわ」は、国内だけでなくアジアを中心に世界に注目されてきている大会であると思われる。今後とも「ツール・ド・おきなわ」を通じた相互交流を継続する事で、アジア、太平洋地域においてサイクルスポーツの普及促進に繋がる事が予想される。

さらに、社会福祉活動を目的としたバリアフリーサイクリングを実施することにより、障害者に対しサイクルスポーツへの参加を促すことができたとともに、今後さらに発展、普及が見込まれる。

特別事業で開催したシンポジウムやフォトコンテスト、スタンプラリーなどは、大会参加者のみならず、一般市民がともに考える機会や参加ができる機会を創出し、わが国における車社会に依存しない意識付けや自転車への興味、普及の一助となったと思われる。よって、今後においてスポーツ用自転車の普及や活用が今以上に期待される。

3. 本事業において作成した印刷物

大会報告書	2, 300部作成	(特別事業1, 300部)
大会ポスター	4, 500部作成	(特別事業3, 500部)
大会プログラム	9, 000部作成	(特別事業5, 000部)
大会募集要項	11, 000部作成	
立哨員必携ハンドブック	1, 450部作成	
交通規制チラシ	40, 000部作成	
クリテリウムチラシ	8, 000部作成	
シンポジウムチラシ	19, 800部作成	
シンポジウムプログラム	5, 000部作成	
フォトコンテストチラシ	25, 000部作成	

フォトコンテストポスター 3, 500部作成
スタンプラリー要項 14, 000部作成

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会

(エヌピーオーハウジン ツール・ド・オキナワキョウカイ)

住所：905-0006

沖縄県名護市字宇茂佐1399番地2 北部会館2階 大会事務局

代表者名：理事長 稲嶺 進(イナミネ ススム)

担当者名：事務局担当 上地 太(ウエチ フトシ)

電話番号：0980-54-3174

F A X：0980-54-3169

E-mail：info@tour-de-okinawa.jp

U R L：<http://www.tour-de-okinawa.jp>